

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
2	普通科	アドバンス	生物基礎	3	菊澤
担当者(担当クラス)		菊澤(2年5組)			
この科目を履修するための条件や準備					
日頃から、生物の分野に関心をもてるようにすること。疑問に思ったことは、自分自身で調べること。授業時は、教科書・ノートを忘れず準備すること。					
この科目のねらい 目標					
日常生活における生物分野に関する探求心を高める。 自然界の事物・現象を分析的・総合的に考察する能力を身に付ける。					
具体的な指導方法					
ノートに要点をまとめ、教科書の語句を定着させる。また、問題演習を行い実力を養う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
7 実教 生基 314 新訂版 高校生物基礎			フォトサイエンス 生物図録(数研出版)／アクセス ノート生物基礎 改訂版(実教出版)		
評価方法					
定期考査(年間5回)・平常点(授業態度・提出物・出席状況など)などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで					
1章 生物の特徴					
・1節 生物の多様性と共通性 教科書10～18ページ ※実験室にて、顕微鏡観察実験予定。					
II. 1学期期末考査まで					
・2節 細胞とエネルギー 教科書22～39ページ ※教室にて、酵素反応の実験予定。					
III. 2学期中間考査まで					
2章 遺伝子とその働き					
・1節 遺伝情報とDNA 教科書40～50ページ ・2節 遺伝情報の分配 教科書52～57ページ					
IV. 2学期期末考査まで					
・3節 遺伝情報とタンパク質の合成 教科書58～67ページ					
V. 学年末考査まで					
3章 生物の体内環境とその維持					
・1節 体内環境 教科書76～84ページ ・2節 体内環境の維持のしくみ 教科書88～96ページ ・3節 免疫 教科書98～106ページ					